令和元年度　国立淡路青少年交流の家　教育事業「親子ちゃれんじ⑤」

淡路島キッチン

実施報告書

年間を通して様々なことに挑戦する親子向け体験イベントの「**親子ちゃれんじ**」。
今回は、親子で協力し「竹筒ごはん」「豚汁」「段ボール燻製」「つぼ焼き芋」作りに挑戦しました。

1　趣　　旨　親子で様々な体験活動にチャレンジする機会を提供し、
親子の絆を深めるとともに、保護者間のコミュニティの構築を図る。
2　主　　催　独立行政法人国立青少年教育振興機構　国立淡路青少年交流の家
3　日　　時　令和２年２月１５日（土）１４：００～１６日（日）１２：３０
4　開催場所　国立淡路青少年交流の家　野外炊飯場
5　対　　象　子供とその保護者
6　募集人数　２０家族　７０名程度
7　参加人数　２３家族　７９名

＜２月１５日（土）＞ ～ 淡路島キッチン①～

プログラム①　14:00～14:30
「リトル・シェフじゃんけん&○×ゲーム」

プログラムの最初は、子供たちが楽しみながら野外炊飯活動に参加できるよう、「リトル・シェフバッジ」獲得を目指した「リトル・シェフじゃんけん&○×ゲーム」を実施しました。普段はご飯を「作ってもらう」側の子供たちもこの2日間はお父さん、お母さんに美味しいごはんを作ろうと意気込みます。

プログラム②　14:30~17:15
「竹筒ごはん&豚汁」作り

本日の夕食は竹で炊いた「竹筒ごはん」と、あったかい「豚汁」です。馴染みのある「ごはん」と「豚汁」も屋外で竹を使って作るということもあり、どの家族も苦戦しながら作っていました。「ごはんが硬かったけど美味しかった！」という声もあり、野外炊飯の楽しさを感じてもらうことができました。

プログラム③　17:15～18:15

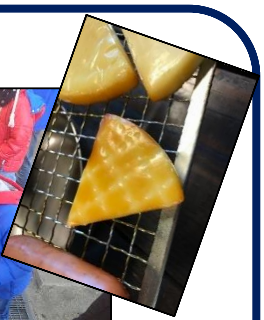
笹酒体験

職員が温めた甘酒を竹筒に入れなおして振る舞いました。ほのかな竹の香りと寒い屋外での提供が合わさり、美味しく飲んでいただくことができました。「笹酒」と聞いて子供たちは興味を示しましたが甘酒自体は大人に好評でした。

＜２月１６日（日）＞ ～ 淡路島キッチン② ～

プログラム④　9:00～11:00

「段ボール燻製」作り



身近な「段ボール」を使った燻製作りにチャレンジしました。段ボールに竹串で穴をあけ、網の土台を作り、食材を乗せて燻すだけの簡単な工程ながら、初めての体験に興味をもって取り組んでいる姿が印象的でした。子供の中にはスモークの匂いを「苦い・焦げた味がするけど美味しい」と表現している子供もおり、子供と大人の味覚の違いも感じることができました。

「つぼ焼き芋」作り

子供たちにも大人気の焼き芋を、今回は「つぼ」を使って手作りしました。

通常1時間程度で食べごろになるつぼ焼き芋でしたが、当日の気温が低かったことと、さつまいもが大きかったことが重なって1時間30分くらいかけてじっくり調理しました。参加者は何度も芋の状態チェックしながら美味しいつぼ焼き芋を作り、最後にはとても甘くなったサツマイモを試食しました。ある女の子は芋のおかわりがないと知ると大泣きするほど美味しかったらしく,ぜひお家でもチャレンジしてもらいたいと感じました。

○参加者の声（アンケートより）

- **のこぎりやのみ等日ごろ使わない道具を使えて良い体験になった。**
- **さつまいもが特に美味しかった。**
- **燻製は初体験で美味しくできた。家でもやってみたい。**
- **野外料理は難しかった。竹筒ごはんがこげてしまったが美味しかった。**
- **子供たちがのびのびと遊ぶことができて良かった。**

今後の親子ちゃれんじについて

３月１４日～１５日
親子ちゃれんじ⑥ ～ワンチームで作る　ぼくたちわたしたちの秘密基地～

を予定しています。詳しくはＨＰをご確認いただくか、下記連絡先までご連絡ください。

国立淡路青少年交流の家　親子ちゃれんじ担当
〒656-0543　兵庫県南あわじ市阿万塩屋町757-39
TEL:0799-55-2696　FAX:0799-55-0463　E-mail：awaji-senmon@niye.go.jp